

様式第7号（第11条関係）

パートナーシップ宣誓継続申告書

年 月 日

東かがわ市長 様

東かがわ市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第11条の規定により、
次のとおり申告します。

【宣誓者】

フリガナ
氏 名

.....

フリガナ
通称名

.....

生年月日

.....年 月 日

.....年 月 日

旧住所

.....

.....

新住所

.....

転入済
 転入予定（ 月 日）

転入済
 転入予定（ 月 日）

【代筆者】

氏 名

.....

住 所

.....

(裏面)

パートナーシップの宣誓に関する確認書

私たちは、東かがわ市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づくパートナーシップ宣誓を行うに当たり、以下の内容を確認した上で継続申告を行います。

要綱の規定	確認事項 (該当するものに「✓」を付してください)	
第2条	戸籍上の性別にとらわれずお互いを人生のパートナーとして、協力し合い、支え合うことを約した、一方又は双方が性的マイノリティであること。	<input type="checkbox"/>
第3条	双方が民法第4条に定める成年に達していること。	<input type="checkbox"/>
	次のいずれかに該当すること。	
	① 双方が東かがわ市に住所を有している。	<input type="checkbox"/>
	② 一方が東かがわ市に住所を有し、かつ、他の一方が3か月以内に東かがわ市内へ転入を予定している。(転入予定者: _____, 転入予定日: _____年 _____月 _____日)	<input type="checkbox"/>
	③ 双方が3か月以内に東かがわ市内への転入を予定している。 (転入予定者: _____, 転入予定日: _____年 _____月 _____日) (転入予定者: _____, 転入予定日: _____年 _____月 _____日)	<input type="checkbox"/>
	双方に配偶者がいないこと。	<input type="checkbox"/>
	双方の関係が近親者(直系血族若しくは三親等内の傍系血族又は直系姻族の関係をいう。)でないこと。ただし、パートナーシップにある者が養子縁組をしている場合を除く。	<input type="checkbox"/>
要綱の規定	注意事項 (内容をご理解いただけたら「✓」を付してください)	
第9条 第10条	宣誓者が虚偽その他不正な方法により証明書等(再交付証明書を含む。以下同じ。)の交付を受けたことが判明したとき、又は交付を受けた証明書等を不正に使用したことが判明したときは、証明書等を無効とし、証明書等を返還しなければならないこと。	<input type="checkbox"/>

【その他の確認】(内容をご確認いただけたら「✓」を付してください)

- 利用できる行政サービスの担当課から、宣誓の有無等について問い合わせがあった場合、情報提供をさせていただきますのでご了承願います。
- 証明書等を返還された場合は、利用できる行政サービスの担当課へ情報提供をさせていただきますのでご了承願います。また、行政以外のサービスを利用している場合は、サービスの利用先に返還した旨をご自身で必ずご連絡いただき、返還に伴う手続きを行ってください。
- 住所要件の確認に必要な限りにおいて、住民基本台帳により住所を確認することに同意します。

【市記入欄：本人確認書類】

氏名 ()	個人番号カード・運転免許証・旅券・その他 ()
氏名 ()	個人番号カード・運転免許証・旅券・その他 ()